

令和3年8月25日  
公益財団法人日本スポーツ協会  
公益財団法人日本障がい者スポーツ協会  
文部科学省・スポーツ庁  
三重県

第76回国民体育大会及び第21回全国障害者スポーツ大会の  
取扱いについて

令和3年度第76回国民体育大会（以下「三重国体」という）及び第21回  
全国障害者スポーツ大会（以下「三重大会」という）の取扱いについては、以  
下のとおりとする。

三重国体及び三重大会は、中止する。

## 第76回国民体育大会（三重ことわか国体） 中止に関する会長コメント

### 1 はじめに

この度の新型コロナウイルス感染症でお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、感染された皆様方に対し、謹んでお見舞い申し上げます。

一日も早いご回復を切に願っております。

また医療現場で困難な状況に直面し、立ち向かわれている医療従事者の皆様方に、改めて心から感謝申し上げます。

併せて、皆様の健康と安全をお祈り申し上げます。

### 2. 伊藤会長コメント

- 新型コロナウイルス感染症が急速に拡大する現下の状況の中、三重県におかれましては、両大会の開催に向けて、ご準備を進めていただきましたことに、改めて、深く感謝申し上げます。
- 可能な限り、大会を開催するために様々な感染防止対策を講じようとしてご検討いただいておりますが、この状況において、鈴木知事が中止の判断をされたことは、やむを得ないと考えます。
- 三重県内の皆様はもちろんのこと、全国から集う選手・監督、役員を含め、国体に関わるすべての皆様の安全を確保するための方策を万全に期することは極めて難しく、昨年につき、苦渋の決断となりますが、中止することに同意しました。
- これまで、準備して来られた方々のことを考えますと、心が痛みます。
- 約10年間の長きにわたり、大会の成功に向けて準備に邁進いただきました三重県国体・全国障害者スポーツ大会局の皆様をはじめ、三重県の各競技団体、学校、企業関係者など、全ての三重県民の皆様に厚くお礼と感謝申し上げます。
- この秋の「三重ことわか国体及び大会」を目指してトレーニングを積んでこられたアスリートの皆様には、大変残念なお知らせとなりますが、国民の安全と健康を守ることを最優先いたしましたことにご理解とご協力を頂ければと存じます。

## 第 76 回国民体育大会・第 21 回全国障害者スポーツ大会中止理由

第 76 回国民体育大会（国体）・第 21 回全国障害者スポーツ大会（大会）については、以下の理由により開催することが困難であるため。

- 全国的にも急激に感染拡大している中、8月20日には緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の適用が29都道府県に増加するとともに、三重県においても新規感染者数が、会期前実施競技の実施について検討した8月14日には148人であったものが、連日過去最多を更新し8月21日には427人に達するなど、これまでにない急激な拡大が続いており、8月20日からまん延防止等重点措置が適用されたものの、より強い措置である緊急事態宣言の発令要請を行うほどの深刻な状況であること。
- これまで、全競技一律無観客の開催による人流抑制や選手団等のPCR検査の実施等による徹底した感染防止対策を取ることとしてきたものの、県内の感染状況の急激な拡大を受け、追加の感染症対策を実施したとしても、選手等関係者に感染者又は感染疑い者が発生した場合、三重県の医療提供体制に鑑みれば、より一層の負荷がかかり、受け入れが対応不可となる重大な懸念があること。
- 多くの教員を含む役員や中高校生を中心とした競技会を運営するための補助員の確保に一部支障が生じ始めており、今後その傾向が拡大する恐れがあること。
- 国体における各競技会の実施運営を担う競技団体からも、開催は厳しい、不安であるとの声が出ていること。
- 各競技会場の救護所に配置する医師、看護師について、感染症の増加に伴い、その確保が困難になる恐れがあること。
- 県民からも、急激な感染状況が続く中での国体開催に対し、不安を訴える声が出始めてきていること。